

スコアシート

配慮項目

環境配慮設計の概要記入欄

建物全体・共用部分

評価点

重み係数

住居・宿泊部分

評価点

重み係数

全体

Q 建築物の環境品質・性能

Q-1 室内環境

1 音環境

1.1 騒音

- 1 暗騒音レベル
- 2 設備騒音対策

1.2 遮音

- 1 開口部遮音性能
- 2 界壁遮音性能
- 3 界床遮音性能(軽量衝撃源)
- 4 界床遮音性能(重量衝撃源)

1.3 吸音

2 温熱環境

2.1 室温制御

- 1 室温設定
- 2 負荷変動・過渡制御性
- 3 外皮性能
- 4 ゾーン別制御性
- 5 温度・湿度制御
- 6 湿度制御
- 7 時間外空調
- 8 監視システム

2.2 湿度制御

2.3 空調方式

3 光・視環境

3.1 昼光利用

- 1 昼光率
- 2 方位別開口
- 3 昼光利用設備

3.2 グレア対策

- 1 照明器具のグレア
- 2 昼光制御

3.3 照度

- 1 照度
- 2 照度均斉度

3.4 照明制御

4 空気質環境

4.1 発生源対策

- 1 化学汚染物質
- 2 アスベスト対策
- 3 ダニ・カビ等
- 4 レジオネラ対策

4.2 換気

- 1 換気量
- 2 自然換気性能
- 3 取り入れ外気への配慮
- 4 経気計画

4.3 運用管理

- 1 CO₂の監視
- 2 喫煙の制御

Q-2 サービス性能

1 機能性

1.1 機能性・使いやすさ

- 1 広さ・収納性
- 2 高度情報通信設備対応
- 3 バリアフリー計画

1.2 心理性・快適性

- 1 広さ感・景観
- 2 リフレッシュスペース
- 3 内装計画

2 耐用性・信頼性

2.1 耐震・免震

- 1 耐震性
- 2 免震・制振性能

2.2 部品・部材の耐用年数

- 1 外壁仕上げ材の補修必要間隔
- 2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔
- 3 配管・配線材の更新必要間隔
- 4 主要設備機器の更新必要間隔

2.3 適切な更新

- 1 屋上(屋根)・外壁仕上げ材の更新
- 2 配管・配線材の更新
- 3 主要設備機器の更新

2.4 信頼性

- 1 空調・換気設備
- 2 給排水・衛生設備
- 3 電気設備
- 4 機械・配管支持方法
- 5 通信・情報設備

3 対応性・更新性		3.3	0.29	-	-	3.3
3.1 空間のゆとり	1 階高のゆとり	3.6	0.31	-	-	
	2 空間の形状・自由さ	4.0	0.60	3.0	-	
	3.2 荷重のゆとり	3.0	0.40	3.0	-	
	3.3 設備の更新性	3.4	0.38	-	-	
	1 空調配管の更新性	3.0	0.17	-	-	
	2 給排水管の更新性	3.0	0.17	-	-	
	3 電気配線の更新性	3.0	0.11	-	-	
	4 通信配線の更新性	3.0	0.11	-	-	
	5 設備機器の更新性	5.0	0.22	-	-	
	6 バックアップスペース	3.0	0.22	-	-	
Q-3 室外環境(敷地内)		-	0.35	-	-	2.7
1 生物環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮		4.0	0.30	-	-	4.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上	3.2 敷地内温熱環境の向上	4.0	0.50	-	-	
		4.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.0
LR-1 エネルギー		-	0.40	-	-	3.6
1 建物の熱負荷抑制		3.0	0.15	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用		3.0	0.24	-	-	3.0
2.1 自然エネルギーの直接利用	2.2 自然エネルギーの変換利用	3.0	0.50	-	-	
		3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化		4.7	0.36	-	-	4.7
4 効率的運用		3.0	0.24	-	-	3.0
4.1 モニタリング	4.2 運用管理体制	-	-	-	-	
		3.0	1.00	-	-	
LR-2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	2.9
1 水資源保護		3.4	0.15	-	-	3.4
1.1 節水	1.2 雨水利用・雑排水再利用	4.0	0.40	-	-	
	1 雨水利用システム	3.0	0.67	-	-	
	2 雑排水利用システム	3.0	0.33	-	-	
2 低環境負荷材		2.8	0.85	-	-	2.8
2.1 資源の再利用効率	2.2 持続可能な森林から産出された木材	2.3	0.35	-	-	
	2.3 有害物質を含まない材料	3.0	0.67	-	-	
	2.4 既存建築躯体などの再利用	1.0	0.33	-	-	
	2.5 部材の再利用可能性	3.0	0.04	-	-	
	2.6 フロン・ハロンの回避	3.0	0.08	-	-	
	1 消防剤	3.0	0.18	-	-	
	2 断熱材	3.0	0.18	-	-	
	3 冷媒	3.0	0.18	-	-	
		3.0	0.33	-	-	
		3.0	0.33	-	-	
LR-3 敷地外環境		-	0.30	-	-	2.5
1 大気汚染防止		3.0	0.15	-	-	3.0
2 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.15	-	-	3.0
2.1 騒音	2.2 振動	3.0	0.33	-	-	
	2.3 悪臭	3.0	0.33	-	-	
		3.0	0.33	-	-	
3 風害、日照阻害の抑制		3.0	0.15	-	-	3.0
3.1 風害の抑制	3.2 日照阻害の抑制	3.0	0.70	-	-	
		3.0	0.30	-	-	
4 光害の抑制		4.0	0.10	-	-	4.0
5 温熱環境悪化の改善		1.0	0.30	-	-	1.0
6 地域インフラへの負荷抑制		3.2	0.15	-	-	3.2
6.1 雨水処理負荷抑制	6.2 汚水処理負荷抑制	3.0	0.25	-	-	
	6.3 交通負荷抑制	3.0	0.25	-	-	
	6.4 廃棄物処理負荷	5.0	0.25	-	-	
		2.0	0.25	-	-	

■ LR-1 用途別得点表		工場	事務所	-	-	面積按分
		2870 m ²	2856 m ²	-	-	総合スコア
1	建物の熱負荷抑制	-	3.0	-	-	3.0
3	設備システムの	5.0	-	-	-	4.7
	高効率化	-	4.4	-	-	
3.1	空調設備	-	4.0	-	-	-
3.2	換気設備	-	5.0	-	-	-
3.3	照明設備	5.0	5.0	-	-	-
3.4	給湯設備	-	-	-	-	-
3.5	昇降機設備	-	3.0	-	-	-